



学 び 舎 R7

城山小学校だより第5号

令和7年6月6日 文責 荒木 浩雄

児童引き渡し訓練、お世話になりました。

5月31日（土）に児童引き渡し訓練を行いました。大規模地震（震度6弱以上）発生や大雨などの悪天候による災害、不審者出没対応等を想定しての訓練でした。城山小学校では、昨年度に引き続き5回目の実施となりました。本校では、町内別にお迎えの時間をずらし、保護者の方にお子様を各教室まで迎えに行っていただく形にしています。また、自家用車で来校し運動場に駐車する場合には、**正門を入口（左折入校）、北門を出口（右折出校）**にしています。（敷地内最徐行）

また、徒歩にて来校され、お子様と一緒に学校より北側に下校する際には、**南門から左折し、お弁当屋さん前の信号をガソリンスタンド側に渡り、ゆめmart側の歩道を歩くようにしています。**緊急時に下校する際、交通事故等の二次被害を防ぐためのルールです。城山小学校の全ての児童の命を守るためにもご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。「児童引き渡し」の時にはこのルールを適用します。保護者の皆様、お忘れにならないようにしてください。児童を安全に、確実に引渡すためのルールになります。さらに、保護者の皆様への緊急連絡は、「すぐーる」にて行います。その際は、「すぐーる」をご確認ください。

6月(心のきずなを深める月間)全校集会の話

①相手がうれしくなる
言葉を使う

②よいところ探しをする

6月4日（水）に行いました。6月は、人権旬間、心のきずなを深める月間です。「心のきずなを深める月間」とは、「いじめについて考えるとともに、“自分を大切にする”“周りの人を大切にする”ということについてしっかり考えましょう」という月間です。（中略）

みなさんには自分のことを嫌いにならず、大切に思ってもらいたい。おうちの人にとって、みなさんは大切な人です。先生たちにとっても大切な人です。だから、自分を大切に、そして友達や周りの人を大切にできる人になって欲しいと思います。

では、お友達や周りの人を大切にする方法を、2つ話します。

①言葉づかい：相手が嬉しくなる言葉を使うこと。

「ありがとう」「手伝おうか」「私が〇〇しとくよ」「一緒に〇〇しよう」等、他にもあると思います。たくさん見つけて、たくさん使ってください。

②よいところ探しをすること。

誰にでもよいところが必ずあります。

この2つができれば、「みんなが安心して生活できる学校」「温かい学校」になります。ましては、いじめは絶対に起きません。

いじめのない城山小学校にするために、一人一人が「気づき・考え・行動」してください。と話しました。ご家庭でもぜひ、取り組んでみてください。